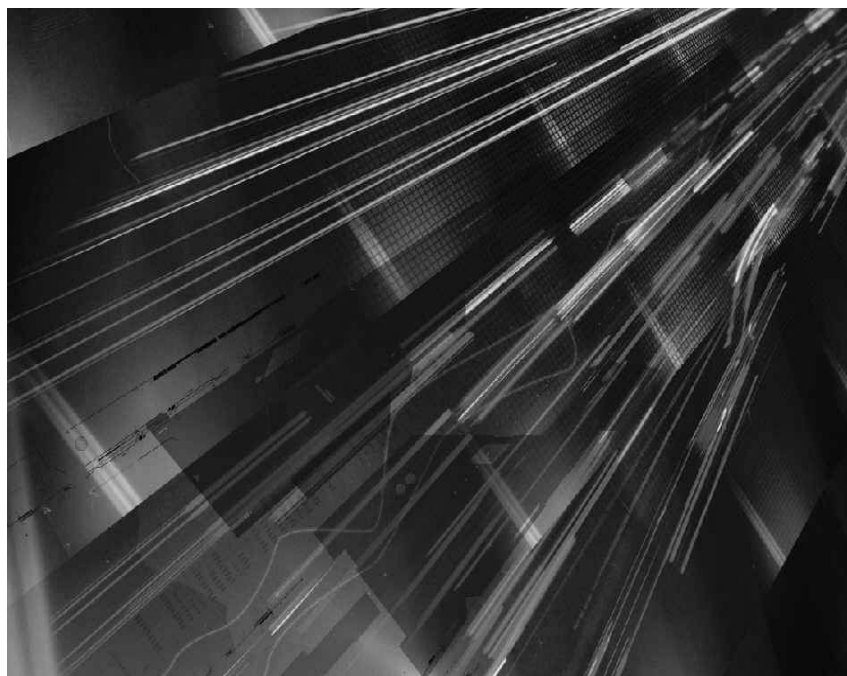


エンタープライズ アウトプット マネジメント  
銀行、金融、保険業向け

エンタープライズ アウトプット マネジメント シリーズ



市場の低迷、T+1 など業界主導の取り組み、そして銀行、保険会社、証券会社が同じ商品とサービスを販売可能にさせる規制撤廃。日常的なコストダウン継続とサービス向上の圧力の下にある情報サービス (IS) 部門にとって、これらはすべてさらなる圧力となります。

IS 部門のスタッフ メンバーは、コスト削減の可能性のあるあらゆる手段を見つけようと同部門およびワークフローを詳細に調べています。同時に、使用しているすべてのソフトウェアが組織のビジネス ニーズに価値をもたらすものであるかどうかを判断するため、それらソフトウェアの評価も行っています。

統合化が進む業界では、吸収および合併は IS 部門がメインフレーム、UNIX ホスト、および Windows サーバー上のアプリケーションをサポートすることを意味します。そのような IS 部門ではまた、それらのアプリケーションが生成し企業内のあらゆるプリンタに出力するレポートや他のアウトプットもサポートする必要があります。多くの場合、メインフレーム アプリケーションによって生成されたアウトプットは UNIX や Windows アプリケーションが使用するネットワーク プリンタには印刷できず、単に印刷リソースのニーズを満たすために冗長なネットワーク インフラストラクチャとプリンタを保持していることに気づかされます。

これらの問題が解決へ向かう道はあるのでしょうか。LRS は米国の銀行上位 15 行および Fortune 100 の 75 パーセントを超える企業に対してその答えを提供してきました。LRS の柔軟でスケーラブル、かつ確実なエンタープライズ アウトプット マネジメント ソリューションによりこれらの組織は絶えず変化する環境に適応することが可能となります。

LRS は、銀行、金融サービス、保険業、および他のすべてのビジネス分野の企業に対する、エンタープライズ アウトプット マネジメント ソフトウェアの主要なプロバイダです。このような立場にある弊社からのご提案として、御社および御社の IS スタッフの方々が組織のコンピューティング環境および印刷環境を調査して、次の重要な質問事項の答えを得ることをお勧めします。

1. 古い SNA アーキテクチャを置き換えて、ホストのアウトプットを IP 経由で遠隔地の支店に配信することによって節約可能な金額は？
2. TCP/IP を介してやりとりされる印刷ファイルをセキュリティ保護することによって、露出状態となる機会を制限できるでしょうか？
3. ホスト レポートを印刷して配布する代わりにウェブ ブラウザを介して閲覧させることによって節約可能な時間と資本は？
4. ヘルプ デスクに対するプリンタ関連のコール数を削減できるでしょうか？
5. 情報を自社のメインフレームから企業ネットワーク外のリモート ユーザーへ直接配信することは可能でしょうか？
6. 事前印刷フォームをなくすことにより節約可能な金額は？
7. 単一のエンタープライズ アウトプット マネジメント ソフトウェア ベンダーに統一することで、ソフトウェア コストの総額を削減可能でしょうか？
8. LRS と提携して自社の顧客にサービスをより効率的に提供することは可能でしょうか？

## 実績あるソリューション

この質問リストは多くの金融業界の顧客企業に印刷業務のニーズを満たすソリューションを提供する際に実際にお聞きしたものです。LRS では、銀行、金融サービス、および保険業界の企業の支援を何年も続けており、これらの業界への理解を深めています。弊社の最初のエンタープライズ アウトプット マネジメント (EOM) ソリューションである VPS は、米国内の銀行および持ち株会社の上位 25 社のうち、22 社で採用されています。

弊社では、銀行、金融サービス会社、および保険会社のニーズを理解するために聞き取りを行ってきましたが、その記録はずっと保持されています。弊社はこれら企業の目標達成を、実績あるソリューションを提供することで支援しています。そのため、これら質問への回答を得るためのヒントもご提供可能です。

### 1. 古い SNA アーキテクチャを置き換えて、ホストのアウトプットを IP 経由で遠隔地の支店に配信することによって節約可能な金額は？

コストが節約されること、印刷デバイスを含む複数のデバイス間のすべての通信に単一のネットワーク プロトコルを使用するメリットが得られること、そしてネットワークヘドバイスを追加するプロセスがより容易になることから、印刷配信に関して SNA に代わる選択としては TCP/IP が明白なものになっています。経営陣はコストの節約を歓迎するかもしれませんが、一部には、本稼動での印刷のルーティングに TCP/IP を採り入れることを躊躇する IS プロフェッショナルもいるかもしれません。SNA の信頼性への評価が高いため、TCP/IP 印刷はそれに代わる選択肢として力不足とみなされているのです。

TCP/IP 印刷の信頼性は、LRS ソリューションを導入した組織では SNA と同程度に高めることが可能です。弊社では、Bi-directional Internet Printing (または BIP) と呼ばれる、専用の双方向印刷通信機能を提供しています。この機能により、メインフレームと TCP/IP 接続のプリンタ間で双方向に通信が可能になります。BIP によってメインフレームは、プリンタの紙切れ、紙詰まり、トナー切れがいつ起こるかがわかるようになります。また、メインフレームはプリンタに対して適切なページで印刷ジョブを再開する指示を出せるため、不要なページを重複して印刷し廃棄するようなことはありません。

BIP は、その通信機能と TCP/IP ネットワーキングを、LRS ソリューションが 1993 年から提供しているアウトプット マネジメント機能と組み合わせています。メインフレームの印刷ジョブがプリンタの排出トレイに至るまで確実に配信されるようにすることで、BIP はどの TCP/IP ネットワーク上でも SNA の信頼性を提供します。

#### 削減可能な金額

旧式の SNA 印刷ネットワークの常時サポートと保守

\$ (単価 \$ \_\_\_ × コントロール ユニット数、SNA ライン数、保守とサポートの時間)

現在のホスト・IP 印刷ソリューションのセットアップと保守に要した不要な時間

\$ (時間当たり単価 \$ \_\_\_ × 二重の定義の変更またはセットアップの時間)

#### ユーザー ストーリー

「当社の古い SNA ネットワークから転換して旧式のハードウェアすべてを IP 接続へ置き換えたことにより、当社では VPS/TCPIP ライセンスの ROI を 12 か月以内に達成しました。」

## 2. TCP/IP を介してやりとりされる印刷ファイルをセキュリティ保護することによって、保護されていない状態を制限できるでしょうか？

組織内の TCP/IP ネットワーク上を伝送される印刷ジョブを保護する最良の方法は、それらを暗号化することです。暗号化により、銀行支店、遠隔地の事務所、およびクレーム センターにルーティングする明細書、請求レポート、および他のレポートなどの文書に含まれる機密扱いの顧客情報は秘匿されます。

公共のネットワークまたは社内ネットワークを伝送中の印刷ジョブは、最も脆弱なタイプのネットワーク トラフィックです。これらは人が読んで理解するよう構成および書式設定済みであるからです。多くの場合、印刷ジョブが傍受されると、そこに含まれる重要な、機密上の、または業務に不可欠な情報は、その後何の操作も必要とせずに明らかになってしまいます。

どの金融機関または保険会社でも、セキュリティ ホールの可能性に直面しており、インターネットおよび他の共用 TCP/IP ネットワークを使用している場合は特に脆弱です。組織のネットワークを保護するためにすでに実装済みのファイアウォール、侵入検知システム、および VPN (仮想プライベート ネットワーク) を含むすべての防護策に加え、アプリケーションからネットワーク プリンタへ送信されるアウトプットのセキュリティを考慮する必要があります。

アプリケーションからネットワーク プリンタへのアウトプットストリームのセキュリティの提供が、LRS Secure ソフトウェアの目的です。この製品群はアプリケーションアウトプットの暗号化を可能にし、データストリームの暗号解除機能を持つプリンタへ、TCP/IP ネットワークを介して安全に伝送できます。また複数の製品が共に機能して、プラットフォーム間の安全なファイル転送やアウトプット配信ソリューションを提供します。

- 機密の顧客データまたは知的所有権下にあるホスト印刷アウトプットの盗用によってこうむるコスト  
\$ (財務上の信頼性 & 企業イメージまたは公共の信頼に対する損害は計り知れない)

### ユーザー ストーリー

米国のある連邦政府機関では、メインフレームのアウトプットが TCP/IP を介してリモートの Novell サーバー プリントキューへとルーティングされており、ファイルがプリンタへ配信されていました。ある偽の LAN 管理者が、アウトプットを適切なプリンタへルーティングするようサーバーを構成しましたが、同時に印刷ジョブのコピーをセカンド IP アドレスへも送っており、そのトレース先は中東のある国でした。LRS Secure ソフトウェアは、適切な暗号解除キーを持つ指定プリンタでのみアウトプットの印刷を許可します。

## 3. ホスト レポートを印刷して配布する代わりにウェブ ブラウザを介して閲覧させることによって節約可能な時間と資本は？

今日多くの組織は、ビジネス文書を印刷してその紙のコピーを配布する代わりにユーザーにウェブ ブラウザで閲覧させる仕組みを実現する可能性を調査しています。LRS ソリューションである PageCenter Web Access は、メインフレームベースのアーカイブのセキュリティとスケーラビリティを備えた任意のプラットフォームに対してブラウザベースのアクセスを可能にします

毎年消費される用紙、トナー、および他の印刷関連消耗品の量の削減による潜在的なハードダラーの節約に加え、ブラウザベースの閲覧では情報へのアクセスがより迅速になるという計り知れない利点があります。LRS ソリューションはレポートが処理されるのとほぼ同時にオンラインで提供可能にします。また、ブラウザベースの閲覧は、ユーザーがどこで業務を行っていてもその近くでレポートを閲覧可能であることを意味します。

レポートの長期および短期のアーカイブにより、ユーザーが必要なときに情報が確実に利用可能になります。ユーザーはアーカイブにログインして、必要とする現在の生成レポート、またはアーカイブされている以前の生成レポートを選択して、レポートの情報を閲覧、印刷、または分析します。

組織レベル、部門レベル、および個人ユーザーとレポート レベルで設定されるセキュリティ パラメータを使用して、認証ユーザーのみがレポートを参照できること、またそれらユーザーは閲覧が許可された情報のみを見ることを確実にすることができます。

もうひとつのオプションは電子メール配信です。レポートを電子メールで、つまり電子メール メッセージ本文または電子メール メッセージへの添付ファイルとして配信すると、企業内の誰もが居場所にかかわらず情報にリモートアクセスできるようになります。ユーザーが電子メールにログイン可能なワークステーションはどれでも、オンラインでのレポート閲覧に利用できます。出張中の従業員や、1 日または 1 週間の流れの中で企業内の別の場所での業務を伴う職種のスタッフにとっては便利です。

LRS ソリューションはアーカイブ レポートの持つセキュリティと電子メールの即時配布性を組み合わせた強力な機能を提供します。このソフトウェアは、閲覧するレポートがアーカイブに出力されるとユーザーに電子メールで通知するように構成可能です。

ホスト レポートをブラウザベースで閲覧する機能を実装することによって節約可能な金額

- 週次、月次、または四半期毎のレポートを大量にハードコピー印刷している場合  
\$ (印刷ページ数 × 1 ページあたり平均額 \$ \_\_\_)
- 大量の印刷レポートを手作業で仕分け、配布、保管している場合  
\$ (時間あたり単価 \$ \_\_\_ × レポートの仕分け、配布、保管に要する時間)

## ユーザー ストーリー

米国内最大規模の、ある証券および清算代行会社では、PageCenter Web Access を利用して数千ものレポートの社内配信を自動化しています。この LRS ソリューションによってユーザーはレポートをウェブ ブラウザを介して閲覧できるようになり、1 か月当たり数百万ページの印刷を削減し印刷と配送にかかる年間コストを数十万ドルを節約しています。

### 4. ヘルプ デスクに対するプリンタ関連のコール数を削減できるでしょうか？

印刷とプリンタ関連の問題がヘルプ デスク スタッフに及ぼす負担については、長年にわたり多数の調査が行われています。すべてのコールに対するこれらの割合の推定は少なくとも 40 パーセント、多い場合には 80 パーセントに上ります。

LRS ソリューションはヘルプ デスクへのプリンタ関連のコールを削減する 2 つの方法として、エラー回復と保証された配信を提供します。

エラー回復：多くの場合、プリンタ ジャム、トナー切れ、または他のエラー状態が発生すると、印刷中のレポートは失われ、再実行する必要があります。LRS のアウトプット マネジメント ソリューションが提供する機能により、印刷はエラーの修正後に回復し自動的に再開します。さらに、LRS ソリューションは、御社のコンピューティング環境やすでに実装済みの技術の特定ニーズに応えるため、異なるレベルでのエラー回復機能を提供します。

保証された配信：ユーザーが印刷コマンドを選択した場合、通常の時間内（通常は数分以内）にレポートが出力されないと、いら立ってヘルプデスクへ連絡しレポートが印刷されない理由を問い合わせます。LRS ソリューションではプリンタのステータス情報を参照できるため、エンドユーザーはコンピューティング環境全体にわたってレポートの進行状況を追跡できます。ユーザーは、自分のレポートが印刷キューで待機中、印刷中、エラー状態による保留中、または印刷済みのどの状態かを確認できます。

ヘルプデスクへのプリンタ関連のコール数の削減によって組織で節約可能なコスト

- 印刷関連の問題を受け付け、追跡、修正するヘルプデスクの時間  
\$ (コール 1 件当たり平均額 \$\_\_\_ × コール数)

## ユーザーストーリー

「LRS ソリューションを実装後、当社のホットライン コールは 95 % 減少しました。今ではユーザーに対してより先回りした対処を行っています。多くの場合、ユーザーがまだ気づいてさえいなくてもプリンタに問題があることを通知しています。これによってユーザーにわたしたちの存在をアピールできます。ホットライン コールの削減量が非常に大きかったため、現在ではホットラインのスタッフは煩わしい問題ではなくより重要な問題の対処に当たることがができます。」

## 5. 情報を自社のメインフレームから企業ネットワーク外のリモートユーザーへ直接配信することは可能でしょうか？

可能です。情報を直接御社のメインフレームから、自分のデスクにいない従業員へ配信できます。例えば、為替フロアにいるトレーダー、損害査定担当者などです。

情報や文書を、メインフレームからネットワーク上のワークステーションのユーザーに直接配信するのは極めて容易です。為替フロアにいるトレーダーや損害査定担当者など、ネットワークの外部にいるすべての人へ配信するのは、それよりかなり難しくなります。情報をこれらのユーザーが必要とする時に配信する場合、特に注意を要します。

LRS ソリューションには、世界中のどこにいるユーザーにも業務に不可欠な文書を電子メールで配信するオプションがあります。弊社のソリューションにより、アウトプットを JES スプールから直接単一の電子メール アドレスまたは複数のアドレスを含む配信リストへルーティングできます。柔軟性の高いオプションにより、任意のラインモード レポートを電子メールの添付ファイルとして、あるいは簡単なレポートを電子メール メッセージ本文のテキストとして送信できます。ラインモード レポートを添付ファイルとして送信する場合のファイル形式オプションには、PDF、HTML、または RTF があり、AFP 文書は PDF ファイルとして送信できます。

弊社のソリューションは世界中で使用されている通信プロトコル、SMTP と TCP/IP を使用しているため、ユーザーは電子メール メッセージを受信できる場所であればどこでもメインフレーム レポートを受信可能です。ユーザーはレポートを Windows 電子メール アプリケーションで参照することも、使用 PC または Palm Pilot などのハンドヘルド デバイスにインストール済みの他の Windows アプリケーションで参照することもできます。

レポートは電子メールによってすばやく配信されるため、ユーザーはその時点でどこで業務を行っていても、レポートが生成されるとすぐに情報にアクセスできるようになります。

## 6. 事前印刷フォームをなくすことにより節約可能な金額は？

事前印刷されたフォームを電子フォームへ置き換えて、企業内の多くの場所にすでに配置されている PCL プリンタで印刷することができます。実現可能な節約金額は、事前印刷フォームに現在要している購入、保管、使用のコストにより異なります。

電子フォームを利用するための LRS ソリューションはメインフレーム上で稼働します。そこでデータストリームをチェックして AFP データが含まれるかどうかを確認します。FORMDEF、PAGEDEF、または任意の AFPDS レコードなどの AFP 情報を検出するたびに、このソフトウェアは AFP 文書を PCL に自動的に変換します。

このように AFP 文書を自動検出し変換することによって、AFP と 非 AFP アウトプットの連続処理が可能になります。両タイプの文書を、企業内にある PCL5 互換の任意のプリンタへルーティングできます。どのタイプの事前印刷フォームがどのプリンタにセットされているかによりアウトプットをルーティングする必要はなく、また適切なフォームがプリンタにセットされていることをオペレーターに確認してもらうために印刷ジョブを事前にスケジュール設定する必要もありません。また、1 台の PCL プリンタがオフラインである場合は、別のプリンタへ容易に切り換えることができます。また、サーバ上で稼働する LRS ソリューションを併用することによって日本市場で一般的に販売されている PCL 以外のプリンタ言語をサポートするプリンタに AFP 文書をルーティングすることも可能となります。さらに日本市場向けソリューションでは日本独自のフォントも用意しています。

LRS は完全なソフトウェア ソリューションを提供しているため、プリンタやエミュレーション カードを新たに購入するよう強制することはありません。LRS ソリューションは、1990 年より後に製造されたほとんどのレーザー プリンタをサポートしており、ご使用のレーザー プリンタの大部分は弊社のソリューションと互換性がある可能性は高くなっています。

### ユーザー ストーリー

ある顧客企業では、紙のフォームから電子フォームと LRS ソリューションへ変換したことで、フォーム当たり年間で 4 万ドルを上回る額を節約しました。この顧客企業ではまた、インパクト プリンタが不要になったことでその騒音を解消でき、フォームの保管スペースを顧客の待合エリアに転用することもできました。

## 7. 単一のエンタープライズ アウトプット マネジメント ソフトウェア ベンダーに統一することで、ソフトウェア コストの総額を削減可能でしょうか？

御社の EOM の配信と表示のソリューションすべてを LRS と連携して統合すれば、弊社は御社の現在のソフトウェア コストを包括的に削減可能です。

エンタープライズ アウトプット マネジメント ソリューションのサプライヤとして世界をリードする LRS が開発した製品ラインでは、すべての機能を提供しています。弊社のこの製品ラインからご使用のコンピューティング プラットフォームに必要な機能を選択できるため、ビジネス アウトプットを効果的に管理するためのソフトウェア ソリューションを、コンピューティング プラットフォームにかかわらずカスタムに構成できます。弊社の EOM 製品は、メインフレーム、Windows サーバー、および UNIX ホスト上での強力な機能を提供しています。

御社で EOM ソリューション用のプラットフォームを決めていただければ、機能は LRS が提供いたします。

LRS ソフトウェアにより、御社ではまたアウトプット マネジメントの集中制御機能または分散制御機能を実装できます。このような柔軟性によって、必要とする EOM ソリューションをきめ細かく構成できるようになります。

## 8. LRS と提携して自社の顧客にサービスをより効率的に提供することは可能でしょうか？

LRS は、多様なコンピューティング サービスやデータ プロセッシング サービスをクライアント企業に提供している組織に対して提携パートナー プログラムをご用意しています。効率的かつ分散化されたアウトプット マネジメント機能を持つ弊社のソリューションをクライアント企業に提供することで、クライアントにおけるコストを削減し、同時に提携パートナー企業側でも運用の効率を向上させ合理化をはかることができます。

提携パートナー企業において中央のメインフレームに LRS ソリューションをインストールしている場合、クライアント ロケーションのさまざまなプラットフォームにインストールされた LRS ソフトウェアへ文書を転送できます。クライアント企業側では弊社のソリューションを使用してアウトプットを管理し、組織内にくまなく配布し、オンラインでの参照用にアーカイブできます。提携パートナー企業とそのクライアント企業にとってアウトプット マネジメントは容易なものになり、同時に運用効率が向上して総コストを引き下げます。

## ユーザー ストーリー

1982 年以來の LRS メインフレーム ソフトウェアの顧客企業である Siemens Medical Solutions Health Services は、過去 5 年間にわたり LRS 提携パートナー企業として 200 万ドルを超える収益を上げています。LRS は Siemens Medical Solutions の顧客企業に対する推奨アウトプット配信ソリューションになっています。

## 要約

ほとんどの組織では、その印刷マネジメント ソフトウェアを時折評価する必要があります。今日増え続ける予算への圧力と業界主導の取り組みは、銀行、金融サービス会社、および保険会社の IS 部門がその評価を行う絶好の機会を与えています。IS スタッフ メンバーは、現在のソフトウェアが、組織が必要とする価値をもたらしているかどうかを判断する必要があります。

LRS のエンタープライズ アウトプット マネジメント ソリューションは、ビジネスの効率向上とコスト削減に役立ちます。アプリケーション間で印刷リソースを共有したり、電子フォームを実装したり、またはネットワーク伝送時に印刷ジョブを暗号化するためのセキュリティを追加したりする必要がある場合、LRS がソフトウェア ソリューションをご提供します。弊社のエンタープライズ アウトプット マネジメント 製品には幅広い機能が含まれるため、御社のビジネス向けにソリューションをカスタマイズすることが可能になり、複数ベンダーから製品を購入する必要はありません。

アウトプット マネジメント ソリューションを金融の分野へ提供するという LRS のコミットメントは 1982 年から始まりました。弊社は銀行、金融、および保険業界の組織が抱く懸念事項を理解し、そのソリューションを開発し続けています。



### 詳細情報

金融分野向けの LRS ソリューションに関する詳細は、電話 (03-6667-7021) または オンライン ([www.lrs.com](http://www.lrs.com)) でご確認ください。

### LRS について

Levi, Ray & Shoup, Inc., は、エンタープライズ アウトプット マネジメント製品における業界リーダーであり、そのソフトウェアは世界中の5,000 を超えるエンタープライズ システム上で稼動しています。1979 年に設立された LRS は現在、従業員 500 名の情報テクノロジー企業であり、多様な製品とサービスを提供しています。弊社が開発した最初のソフトウェアは、MVS メインフレームがアウトプットを外部のデータ センターへ配信できるようにしたものでした。そして現在、弊社のエンタープライズ アウトプット マネジメント ファミリーのソフトウェア製品は、企業全体へのアウトプットの配信、データストリーム変換、監視と制御、および閲覧とアーカイブの機能を提供しています。

詳細は、以下までご連絡ください。

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町 1-4-6

木村実業ビル 3 F LRS 日本支社

電話：03-6667-7021

Fax：03-6667-7023

[www.lrs.com](http://www.lrs.com) e-mail: [LRSJapan@lrs.com](mailto:LRSJapan@lrs.com)